平成29年度　政務活動費収支報告

平成29年度政務活動費の状況は表のとおりです。
なお、政務活動費の使途の透明性を高めることを目的に、平成29年度分より、砂川市議会ホームページで「政務活動費収支報告書・領収書」及び「政務活動報告書」を公開しています。

（単位：円）

申請者	交付額	支出額	返還額	支出額の内訳		主な使途
公正会 3人	360,000	260,226	99,774	調査研究費	260,226	富山県南砺市「なんとの定住支援制度について」 函館市 ＮＰＯ法人「就労支援事業（ユニバーサル就労）等について」
創生会 3人	360,000	281,694	78,306	調査研究費	141,930	大阪府高石市「子育てするなら高石市について」※市民クラブと合同 大阪府四条畷市「産業振興ビジョンについて」 ※同
				研修費	139,764	マーケティングの視点を活かした政策の発信 研修会（東京都）※同
市民クラブ 3人	360,000	338,662	21,338	調査研究費	141,930	大阪府高石市「子育てするなら高石市について」※創生会と合同 大阪府四条畷市「産業振興ビジョンについて」 ※同
				研修費	137,764	マーケティングの視点を活かした政策の発信 研修会（東京都）※同
				資料購入費	58,968	定期刊行雑誌購読料
市民の声 2人	240,000	167,944	72,056	研修費	55,365	情報の蓄積・移動の視点から描く地方行政の将来 セミナー（東京都） Jークレジットセミナーin北海道（札幌市）
				広報費	107,233	市民の声だより 発行
				資料作成費	5,346	資料コピー代金
公明党 1人	120,000	122,093	0	調査研究費	8,893	東京都江戸川区 自転車製作所「障害者用オーダーメイド自転車について」
				研修費	113,200	議員の専門性・キャリアプランニング 講座（東京都） 行政サービスの効果や有効性の分析 講座（東京都） 質問作成1000本ノック 講座（東京都） まちづくりのしくみ・アプローチと実践法 講座（東京都） 平成29年度浄化槽トップセミナー（札幌市） 北大リサーチ&ビジネスパークセミナー（札幌市）
みらい砂川 1人	120,000	122,150	0	調査研究費	118,580	北海道大学「自治体等と北大農学部との連携協定について」 東京都大田区「蒲田駅前図書館の取組みについて」 長野県上田市「地域公共交通について」 長野県塩尻市「市立図書館の取組みについて」 長野県伊那市「伊那中央病院の病院経営等について」 新潟県胎内市「薬用植物の栽培等について」
				資料作成費	3,570	資料コピー代金
合計 13人	1,560,000	1,292,769	271,474	調査研究費	671,559	ＱＲコードで政務活動費のページへ簡単アクセス
				研修費	446,093	
				広報費	107,233	
				資料作成費	8,916	
				資料購入費	58,968	

（趣　　旨）地方自治法の規定に基づき、議員の調査研究その他の活動に必要な経費の一部として、会派に対し政務活動費を交付する。
（交付対象）政務活動費は、議長に結成を届け出た会派（所属議員が１人の場合を含む。）に対して交付する。
（交 付 額）政務活動費は、各月１日における会派の所属議員数に月額10,000円を乗じて得た額を交付する。

※市議会だよりは資源保護のため再生紙と植物油インキを使用しています。

編集後記

議会だよりも来年の改選まであと３回の発行となりましたが、今回の編集にあたり、６月第２回定例会より、市議会だよりに掲載された議員の一般質問の申合せ事項を追加しました。

その内容についてですが、現行の申合せ事項では、大項目（タイトル）と内容は２つまで掲載できるものです。今回から掲載した以外の大項目がある場合に、そのタイトルを掲載することができる、掲載するかどうかは質問議員の裁量とする、と議会広報編集委員会で決定されました。

このことにより市民の皆様には２つを超える一般質問をした議員のタイトルだけでもお知らせすることができることになりました。

このことを通して今後少しでも市議会が活発になることを願います。さらには、議会改革特別委員会より、今回議会開催のご案内チラシを市民の皆様へ届けました。このことにより議会に対する関心が高まり、新たに傍聴に来られた方も増えました。

今後も議会広報編集委員で、市民にとってわかりやすい市議会だよりの発行に努めていきます。（辻）

議会広報編集委員会
委員長　辻　勲
副委員長　佐々木幸伸
委員　多比良真武
委員　中道伸
武田博和政